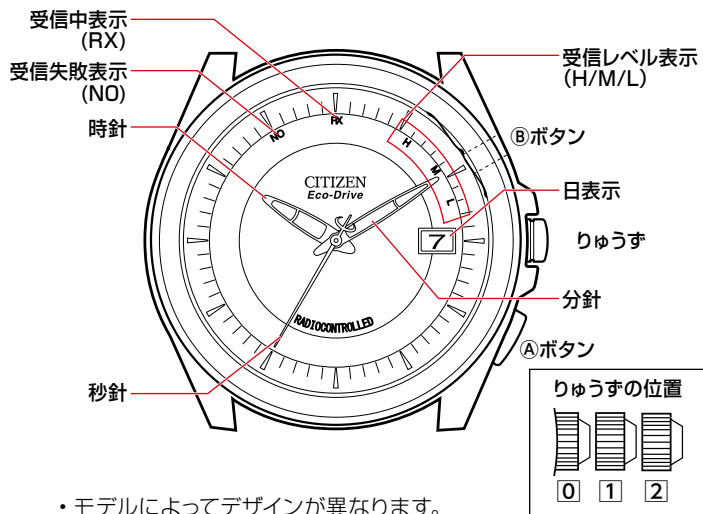


- この時計はソーラーパワーウォッチです。文字板を光に当てて、十分に充電された状態でお使いください。
- 充電時間 / 仕様 / 操作の詳細は、取扱説明書をご参照ください。  H11\* 取扱説明書

## 各部の名称



## 受信結果を確認する

- この時計は、日本の標準電波を毎日午前 2 時に受信し、時計 / カレンダーを自動で合わせます。午前 2 時に受信できなかったときは、午前 4 時に再度受信を試みます。

### 1. ⑨ボタンを押す

秒針が、受信結果 (「H」「M」「L」 または「N(NO)」) を指します。

| 表示    | 受信結果                         |
|-------|------------------------------|
| H     | 非常に良い環境で電波を受信中または受信したとき      |
| M     | 良い状態で電波を受信中または受信したとき         |
| L     | 良くない状態で電波を受信中または受信したとき       |
| N(NO) | 受信に失敗したとき<br>(手動で受信を行ってください) |

- モデルによって、秒針の「先の部分」で指すものと「尾の部分」で指すものがあります。
- 「H」、「M」、「L」の表示は、受信環境の適性を示すもので、時計の受信性能には関係はありません。
- 受信結果を表示して 10 秒間経過すると、自動で時刻表示に戻ります。⑨ボタンを押すと、すぐに戻ります。

## 手動で受信する (強制受信)

自動受信ができなかった場合に行います。

### 1. 窓際などの電波が受信しやすい安定した場所に、時計を置く

- 時計の 9 時位置を電波送信所の方向に向けます。

### 2. ⑧ボタンを 2 秒間以上押す

- 秒針が「RX (R)」に停止したら、ボタンを離します。その後、受信が始まり、秒針が「H」、「M」、「L」に移動します。
- 受信中は時計を動かさないでください。(最大 15 分)
- 受信が完了すると、時刻表示に戻ります。

## 時差機能を使う

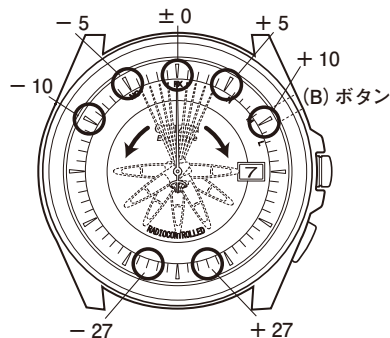
時差を設定することで、時刻合わせをすることなく、他の地域の時刻を表示させることができます。

- 現在の表示時刻を基準に、 $\pm 27$  時間の範囲 (1 時間単位) で、時差を設定します。

### 1. ⑧ボタンを押す

秒針が現在の時差設定を指します。

### 2. りゅうずを回して、時差を設定する



- 秒針が 0 秒を指しているときに、時差  $\pm 0$  です。

### 3. ⑧ボタンを押す

- 何も操作しないで 10 秒間経過すると、自動で時刻表示に戻ります。

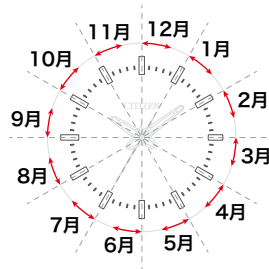
## 時刻を手動で合わせる

1. りゅうずの位置を②にする  
秒針が 0 秒を指します。
2. りゅうずを回して、分を合わせる  
・ りゅうずを素早く回転させると、分針が連続して動きます。りゅうずを少し回すと止まります。
3. ④ボタンを押す  
時針がわずかに動いて、時針が合わせられるようになります。
4. りゅうずを回して、時を合わせる  
・ りゅうずを素早く回転させると、時針が連続して動きます。りゅうずを少し回すと止まります。  
・ 日表示が切り替わったときが午前0時です。午前 / 午後を間違えないよう注意します。
5. 時報に合わせて、りゅうずの位置を①にする  
秒針が動きはじめます。

## カレンダーを手動で合わせる

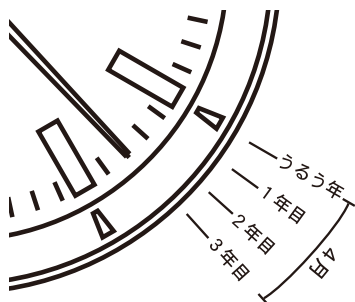
・この時計のカレンダーは、うるう年を含む 2100 年 2 月 28 日まで、修正不要です。(パーペチュアルカレンダー)

1. りゅうずの位置を①にする  
現在設定されている年と月が、秒針で表示されます。
2. りゅうずを回して、日表示を合わせる
3. ④ボタンを押す  
年と月が合わせられるようになります。  
・ ④ボタンを押すごとに、日表示と月 / 年とで、修正対象が切り替わり、日表示か秒針が動いて、修正対象を示します。
4. りゅうずを回して、月と年を合わせる  
・ 月は、時刻の「時」の範囲で示されます。



・年は、うるう年からの経過年数で表示され、各月の範囲内での秒針の位置で示されます。  
うるう年からの経過年については、サポートページに詳しい解説があります。

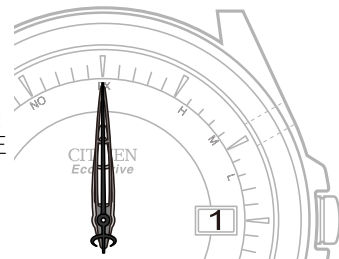
(例) 2015年4月に合わせるときは  
4 月→4 時の範囲  
2015 年→うるう年から 3 年目



5. りゅうずの位置を①にする  
現在の時刻に戻ります。

## 基準位置を確認する

1. りゅうずの位置を①にする
2. 秒針が高速で動き始めるまで、⑧ボタンを 5 秒間以上押し続ける  
各針 / 表示が動き出し、現在の基準位置が表示されます。  
・ 正しい基準位置：  
すべての針が 12 時位置、  
日表示が「1」
3. ⑧ボタンを押す  
時刻表示に戻ります。



現在の基準位置が正しい基準位置と異なるときは、「基準位置を修正する」に従って、基準位置を修正します。

## 基準位置を修正する

1. りゅうずの位置を①にする
2. 秒針が高速で動き始めるまで、⑧ボタンを 5 秒間以上押し続ける  
各針 / 表示が動き出し、現在の基準位置が表示されます。
3. りゅうずの位置を②にする  
日表示の基準位置が合わせられるようになります。
4. りゅうずを回して、日表示を「1」に合わせる  
・ 「1」が枠の中心に表示されるようにします。  
・ りゅうずを素早く回転させると、各針や日表示が連続して回転します。りゅうずを少し回すと止まります。
5. ④ボタンを押す  
時針の基準位置が合わせられるようになります。  
・ ④ボタンを押すごとに、「時針」⇒「分針と秒針」⇒「日表示」と切り替わります。修正対象が、左右に動きお知らせします。
6. りゅうずを回して、時針を正しい基準位置に合わせる  
・ りゅうずを素早く回転させると、時針が連続して回転します。りゅうずを少し回すと止まります。
7. ④ボタンを押す  
分針と秒針の基準位置が合わせられるようになります。
8. りゅうずを回して、分針と秒針を正しい基準位置に合わせる  
・ りゅうずを素早く回転させると、分針と秒針が連続して回転します。りゅうずを少し回すと止まります。  
・ 秒針と分針は連動します。
9. りゅうずの位置を①にする
10. ⑧ボタンを押す  
各針と日表示が高速で時刻表示に戻ります。  
・ 時刻表示がずれているときは、「手動で受信する」を行ってください。